

全日本軟式野球連盟 放送要領

●アナウンサーの業務内容

1. 試合開始60分前には放送席につき、直ちにマイクテストを行うこと。

※原則60分前だが、運営側から指示があった場合はその限りではない。

2. 試合開始予定時刻直前に各チームの先発メンバー及び担当審判員の発表を行うこと。

3. 試合途中における選手の交代等は速やかに間違いなく行うこと。

(間違えた場合「失礼致しました」とは言わず直ちに正しく言い直す事。)

4. 試合終了あいさつ後、直ちに試合結果を放送すること。

5. 他球場の試合結果及び途中結果の放送は、放送できるイニング間に行う。

6. 次の試合チームのオーダー表の提出を放送すること。

(自動的に提出されることになっているので、提出のないチームのみ放送する)

7. 必要あれば、オーダー表からスコアシートや放送用紙に転記すること。

(名前の読み方や守備位置の確認など、スムーズなアナウンスをする準備をすること)

8. 呼び出しをはじめ各種の放送

9. その他必要と認められる放送を行うこと。

●アナウンサーの留意事項

1. 放送係は試合の演出者の一人であることを自覚して、放送業務にあたること。

2. 競技中は審判員や選手は緊張し、真剣にプレイを行っているので、そのことを念頭において、タイミングよく正確に放送すること。

3. 言葉は「はっきり」「元気よく」「明るく」をモットーに、落ち着いてゆったり放送すること。

4. 競技を観戦している応援者や観戦者にも放送内容が伝わるよう、わかりやすく放送すること。

5. 試合前は、諸準備を十分に行い、ゆとりある気持ちで臨むこと。

6. 原則として、インプレイ中は放送しないこと。

7. 最高のコンディションでアナウンスできるよう、健康に留意すること。

8. 周囲の雑音が入らないように留意すること。

9. 試合中、マイクのON・OFFが多くなるのでマイクを使わない時でもスイッチが入ったままになっていないか随時確認すること。

★円滑な試合進行の為に「読む」のではなく球場にいる全ての人に「伝わる」アナウンスを目指しましょう。

全日本軟式野球連盟アナウンス教材

Youtube



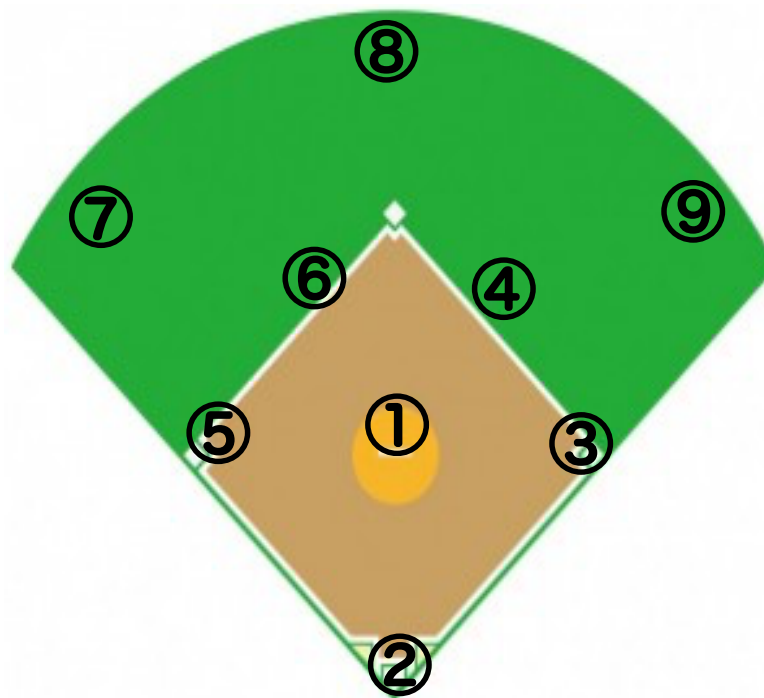
基礎編



実践編

• 覚えておくこと

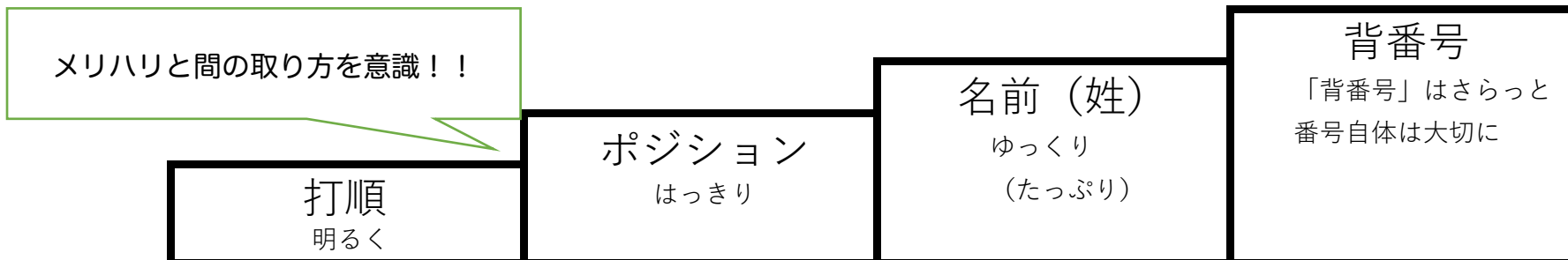
- | | | |
|---|-----|--------|
| ① | 投手 | ピッチャー |
| ② | 捕手 | キャッチャー |
| ③ | 一塁手 | ファースト |
| ④ | 二塁手 | セカンド |
| ⑤ | 三塁手 | サード |
| ⑥ | 遊撃手 | ショート |
| ⑦ | 左翼手 | レフト |
| ⑧ | 中堅守 | センター |
| ⑨ | 右翼手 | ライト |

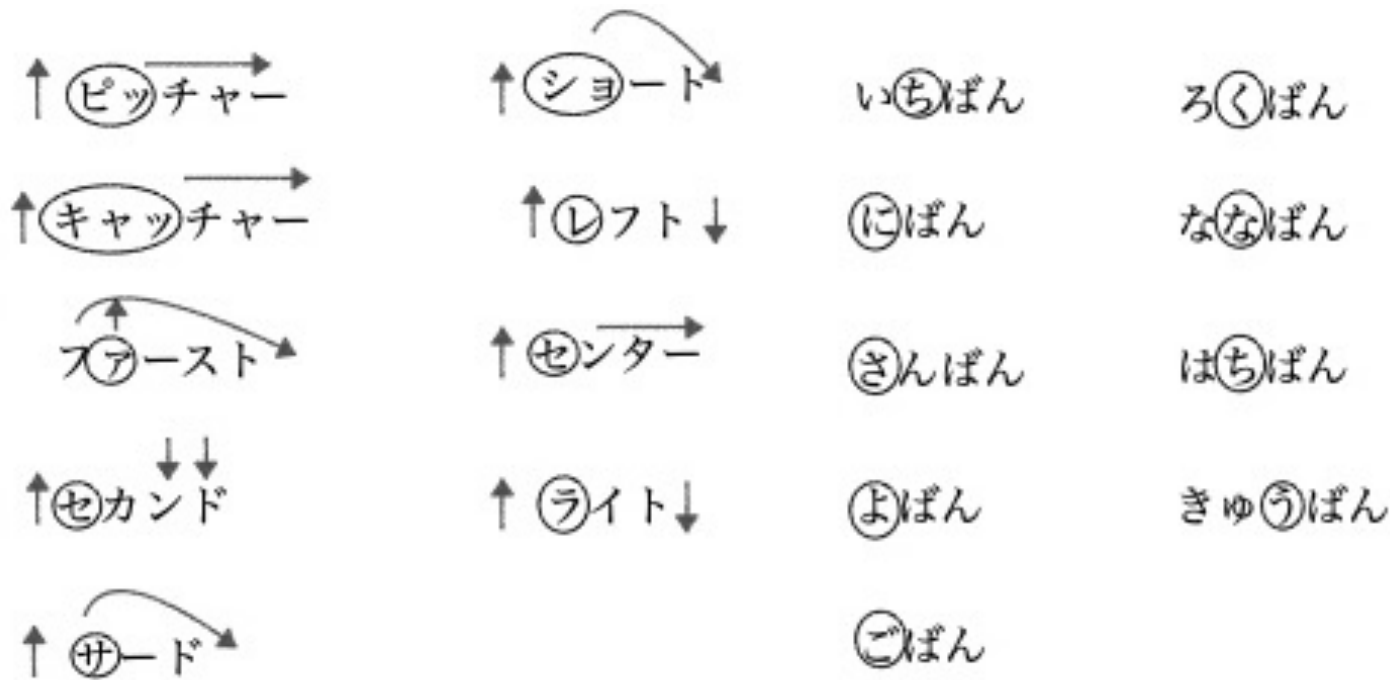


上記の番号でポジションを覚えておく
 (試合中の守備変更時、審判によっては守備位置を番号で告げる人もいます)

• 聞き取りやすくするコツとアクセント

聞き取りやすくするコツとして、打順、名前、背番号をただ読むのではなく、ゆっくりと一つ一つ落ち着いて発声します。この時に、打順、守備位置、名前、背番号それぞれの言葉の音の頭を階段のように上げることを意識して下さい。※語尾を上げてしまうと次の頭の音が上げにくくなります。





より伝わりやすいアナウンスをするためにこのアクセントをマスターしましょう！
自分の声をボイスレコーダーなどに録音し、音が合っているか確かめながら練習しましょう。

• 発声練習と滑舌トレーニング

聞き取りやすく伝わりやすいアナウンスに大切なこと。まずは発声です。綺麗な声を出せば良いのではなく、大きな声を出せば良いというものでもありません。伝わりやすい声の出し方をしっかりと身につけることが大切です。

姿勢

背筋は伸ばしますが、肩の力を抜いた自然で楽な姿勢。肩や顎に力が入らないように注意。

- ① 右手を右肩に、左手を左肩に置く
 - ② 肘を前や後ろにグルグル回す
 - ③ 最も肩が開いている状態で、腕を真横に下ろす
- 肩を開く事によって姿勢が良くなり、声が出やすくなります。
簡単な運動をして正常の位置に戻しましょう。

頭と目の高さも意識！！！！

上や下を向いて声を出してみるとよく分かりますが、正面を向いて自分の目の高さより少し高めの所を目の線にすると、喉が開きやすくなり自然な表情になる為、声が出しやすくなります。頭と目の高さも意識して見ましょう。

整える呼吸

- ① 背筋を伸ばした正しい姿勢を作り、口から息を限界まで吐ききる。
その後、鼻からゆっくりと肺に息を吸い込む
 - ② 背筋を正した状態を維持し腹部が大きく膨らむよう意識しながら息を吸い込む。
 - ③ 息を吸った時の2倍の時間を意識し、お腹がへこむように、ゆっくりと口から細く鋭く息を吐ききる。
- これを繰り返し行うことで、緊張がほぐれ深い呼吸が出来るようになります。

声は、口や喉だけで出すものではなく、身体全体、特に上半身を使って出すものです。

身体が緊張して堅くなっていると呼吸も不自然になり声を出すことが苦しくなってしまう。

舌のストレッチ

※トレーニング中は口を閉じたままにする

- ①舌を下唇と下歯茎の間に差し込む
- ②舌の先に力を入れ、右端から左端にゆっくり移動する。
- ③左端まで移動したらそのまま力を緩めずに右端に戻る
以上の動きを三往復

舌はほぼ筋肉でできており、柔軟な動きは滑舌と直結しています。

舌のストレッチをすることで聞き取りやすい発音につながります。

声帯をほぐすことで、声帯が傷つきやすくすることを防ぎ綺麗に響く声を出しやすくなります。

また、口を開く時に使う表情筋は滑舌の良さにも繋がり、口角を上げると、より明るい声がでます。

※声の低さ、こもりやすいといった悩みは表情筋が関係しており声帯の老化は全身にも影響すると言われています。

発声練習に心がけることは、姿勢を正し、身体を楽に力を抜いて明るくよく通る声を声の高さも無理のないように一音一音確かめながら行うことが大切です。かんでしまうと一見声が大きくなったように感じるかもしれませんが、すぐに喉が疲れたり、滑舌が悪くなったりします。要らない力は抜いた状態で気持ちよく発声することを意識しましょう。

声帯をほぐすリップロール（基本編）

1. 上半身や顔の筋肉をリラックスさせて、鼻からゆっくりと息を吸う
 2. 唇を閉じた状態で、軽く突き出すようにする
 3. 唇の間から息を吐き出し、唇を「プルプル・・・」と震わせる
- 唇の振動が途切れてしまう場合は、上手く力が抜けていないので、もっとリラックスしてみましょう。できる限り長い時間リップロールを続けられるように頑張ってください。

声帯をほぐすリップロール（応用編）

1. リップロールの状態を上下させてみる。高低差があった方がより練習になる。
- ♪好きな曲を選んでメロディーをリップロールで口ずさんでみましょう。
- 息を吐いても唇が震えない、音程を変える時に唇が離れる。という場合は左右の口角に指を当てた状態でリップロールをしてみましょう。口角を指で軽く押さえてリップロールを行うことで余計な力が入りにくくなるので長く続くようになります。

メリハリのある声を目指して ドッグブレス

ドッグブレス

1. 背筋をまっすぐ伸ばして全身の力を抜く
2. ラクな状態のまま口をあける
3. 犬のように、ハッ、ハッ、ハッ、ハッ、・・・と細かく呼吸する。
4. 20秒から30秒くらい続ける

横隔膜を鍛えるメリット

- ・体幹が安定し身体の軸がブレにくくなるので姿勢が良くなる
- ・首や肩周りの筋肉の緊張の緩和につながる。
- ・メリハリのある声になる
- ・声量が上がる

表情筋のトレーニング

①未使用の割り箸を2本用意する。

②割り箸の太い方を左右の奥歯で噛む

(鏡で見たときに割り箸がハの字になる)

③割り箸をキープしながら「らたなかさ」という

このトレーニングを表情筋が疲れるまで続けましょう。最初は上手くできなくても、毎日続けることでしっかり発音できるようになります。慣れてきたら「らりるれろ」「だらでれどろ」など他の言葉にも挑戦してみましょう。

正しい口の開け方で滑舌トレーニング

あ

口を大きく開け舌を自然に下げて出す音

あ・か・さ・た・な・は・ま・や・ら・わ

え

「あ」の下の部分が半ば高まって、唇を左右に引いた形

え・け・せ・て・ね・へ・め・え・れ・え

い

「あ」→「え」に至る過程をもっと左右に進めると「い」になります

い・き・し・ち・に・ひ・み・い・り・い

お

口を縦によく開けることと唇を丸くする

お・こ・そ・と・の・ほ・も・よ・ろ・お

う

唇を十分に丸めると明るい響きになる

う・く・す・つ・ぬ・ふ・む・ゆ・る・う

正しい口の開け方を覚えることで、
滑舌の良さや自分の苦手な音の克服につながります。
自分の苦手な音を見つけましょう!!!

試合前（打順表交換）	「（県名）（1塁チーム名）、（県名）（3塁チーム名）の監督またはキャプテンは打順表を持って本部までお越してください。」	先に一塁側のチーム名を言うこと。学童、少年の場合は監督も一緒に呼び出し
シートノック	<p>「（県名）（後攻のチーム名）、シートノックを始めてください。ノック時間は5分間です。」</p> <p>・・・残り1分になったら</p> <p>「（県名）（後攻のチーム名）ノック時間残り1分です。」</p> <hr/> <p>・・・後攻チームノック終了後</p> <p>「（県名）（先攻のチーム名）、シートノックを始めてください。ノック時間は5分間です。」</p> <p>・・・残り1分になったら</p> <p>「（県名）（先攻のチーム名）ノック時間残り1分です。」</p>	後攻チームより先にノック。ノック開始時刻になっても準備が出来ていないようであれば「（県名）（チーム名）ノックの準備をして下さい。」と入れる。また、時間が来てもノックが終了しない場合「（県名）（チーム名）ノックを終了して下さい。」と入れる。
スタメン発表	<p>「大変長らくお待たせいたしました。〈大会名〉第〇日目、本日の第〇試合、（県名）（一塁チーム名）対（県名）（三塁チーム名）の試合開始に先立ちまして、両チームのスターティングメンバー、並びに審判員をお知らせ致します。</p> <p>先攻（1or3）側 （県名）（チーム名）</p> <p>1番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>2番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>3番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>4番【指名打者】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>5番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>6番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>7番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>8番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>9番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一般・社会人の場合→呼び捨て ・少年、学童の場合→「君」付け ・少女、女子選手の場合→「さん」付け <p>シートノック終了後、グラウンド整備中に直ちに入れる。尚、シートノックがない場合は試合開始10分前にスターティングメンバーの発表を行う。</p> <p>DHがある場合打順表に「DH」と書いてあるので「指名打者」と読む。</p> <p>仮に左記のスタメン発表は4番を「指名打者」とする</p>

シートノック	<p>先発ピッチャーは【姓】ピッチャー【姓】 背番号【 】</p> <p>後攻(1or3)側 (県名) (チーム名)</p> <p>1番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>2番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>3番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>4番【指名打者】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>5番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>6番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>7番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>8番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>9番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】</p> <p>先発ピッチャーは【姓】ピッチャー【姓】 背番号【 】</p> <p>なおこの試合の審判員は球審【 姓 】球審【 姓 】塁審は、1塁【 姓 】1塁【 姓 】2塁【 姓 】2塁【 姓 】3塁【 姓 】3塁【 姓 】以上でございます。試合開始まで今しばらくお待ちくださいませ。」</p>	
両軍挨拶後の守備の紹介	<p>両軍挨拶後守備位置に走り出したら</p> <p>「お待たせ致しました。(県名)(1塁チーム名)対(県名)(3塁チーム名)の試合まもなく開始でございます。1回の表、守備につきます(県名)(後攻チーム名)のピッチャーは〇〇〈2拍あける〉キャッチャー〇〇〈2拍あける〉ファースト〇〇〈2拍あける〉セカンド〇〇〈2拍あける〉サード〇〇〈2拍あける〉ショート〇〇〈2拍あける〉レフト〇〇〈2拍あける〉センター〇〇〈2拍あける〉ライト〇〇〈2拍あける〉なお、審判員は球審(姓)塁審は1塁(姓)2塁(姓)3塁(姓)以上でございます。」</p>	このポジションの紹介は間隔がバラバラにならないように2拍ずつあける。

イニングの始まり	「○回の（表or裏）(県名)(先or後チーム名)の攻撃は、○番【ポジション】【姓】【ポジション】【姓】背番号【 】」 以下各打順同じ要領で繰り返す。 ※1打席目は全選手、ポジションと姓を2回繰り返す。2打席目以降は「○番【ポジション】【 姓 】」のみで良い。	ピッチャーの投球練習がラスト1球になり、球審が指を1本立ててラスト1球の合図をしたらマイクを入れる準備をし、ラスト1球をキャッチャーが内野へ送球したタイミングで入れる。
試合開始時刻のお知らせ	「お知らせ致します。この試合の開始時刻は〇〇時〇〇分です。」	1番目の打者完了後、2番目の打者をコールする前に入れる。
1回の表終了後 守備の紹介	1回の裏、守備につきます(県名)(先攻チーム名)のピッチャーは〇〇 〈2拍あける〉キャッチャー〇〇 〈2拍あける〉ファースト〇〇 〈2拍あける〉セカンド〇〇 〈2拍あける〉サード〇〇 〈2拍あける〉ショート〇〇 〈2拍あける〉レフト〇〇 〈2拍あける〉センター〇〇 〈2拍あける〉ライト〇〇」	1回の表開始前の紹介時と同じように2拍ずつ間隔をあける。
グラウンド整備	「ただいまよりグラウンド整備を行いますので今しばらくお待ちください。」	5回の裏終了時。しかしグラウンド整備を行わない可能性もあるので要確認
次の試合の 打順表交換の呼び出し	「第〇試合の(県名)(1塁チーム名)と(県名)(3塁チーム名)、両チームのキャプテンは打順表を持って本部までお越し下さい。」	提出済、集まっている場合は入れない。要確認。
代打	「○番【 姓 】に代わりまして【 姓 】バッターは【 姓 】背番号【 】」	
イニングの先頭打者が 代打の時	「○回の（表or裏）、〇〇県の攻撃は、○番【 姓 】に代わりまして、【 姓 】バッターは【 姓 】背番号【 】」	
交代前のメンバーでバッターコールをした後の 代打	「バッター、【 姓 】に代わりまして、【 姓 】。バッターは【 姓 】背番号【 】」	

代走	「()ランナー【 姓 】に代わりまして【 姓 】。()ランナーは【 姓 】。背番号【 】」	()にはファースト・セカンド・サードのいずれかを入れる。
臨時代走	「【 姓 】の臨時代走【 姓 】。()ランナーは臨時代走【 姓 】」	
代打・代走した選手がそのまま守備に入る場合	(県名)(チーム名)、先ほど代打(代走)致しました【 姓 】、そのまま入り【ポジション】○番【ポジション】【 姓 】背番号【 】」	2人以上の複数交代の時は「同じく代打(代走)致しました…」と付け加え、出場した順に交代を告げていく。改めて打順にそって交代の内容を放送する際、2人以上の交代がある場合は、最後に「以上に代わります」を付け加える。又、選手交代を放送した後、改めて打順にそって交代の内容を放送するが、プレーにかかりそうな場合は打順での紹介は省略。
代打・代走した選手に代わり別の選手が守備に入る場合	「(県名)(チーム名)、先ほど代打(代走)致しました【 姓 】に代わりまして【 姓 】が入り【 ポジション 】 ○番【 姓 】 背番号【 】」	
守備のみの変更	「(県名)(チーム名)、守備の変更をお知らせ致します。(a)の(姓)が(b)、(b)の(姓)が(c)、(c)の(姓)が(a)に入ります。6番(b) (姓)、7番(a) (姓)、8番(c) (姓)。以上に変わります。	(a) (b) (c)にはポジションを入れる。言い始めはポジション番号の若い番号から、出た番号を追いかけていく。押し出し方式。最終打順順に並べる。
守備の選手の交代	「(県名)(チーム名)、選手の交代をお知らせ致します。【 ポジション 】【 姓 】に代わりまして、【 姓 】○番【 ポジション 】 【 姓 】 背番号【 】」	2人以上の複数交代の時は、「(ポジション)(姓)に代わりまして、(姓)。(ポジション)(姓)に代わりまして、○○。～」とつなげ、守備位置の若い番号順に交代を告げていきます

※選手の交代と守備の変更が同時にあった場合は、選手の入替りのあったところから押し出し方式で放送。「(県名)(チーム名)選手の交代をお知らせ致します。(a)の(姓)に代わりまして(姓)が入り(b) (b)の(姓)が(c) (c)の(姓)が(a)に入ります。」・・・以下余裕があれば打順順に並べる。

★選手の入替りがある場合は「選手の交代をお知らせ致します。」

★守備の変更のみの場合は「守備の変更をお知らせ致します。」

★選手の交代+守備の変更がある場合は「選手の交代をお知らせ致します。」

<p>指名打者の消滅 (指名打者が投手へ)</p>	<p>「(県名) (チーム名) 守備の変更をお知らせ致します。ピッチャー【姓】に変わりました指名打者の【姓】がピッチャーに入ります。○番(指名打者として出ている打順)ピッチャー【姓】背番号【】」</p>																																																										
<p>指名打者が 他の守備につき、 ピッチャーが 打順に加わる場合</p>	<p>仮に指名打者がショートに付くとする、その場合自動的にピッチャーは元々ショートがいた打順に入る。</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <tr><td>1番</td><td>センター</td><td>A</td></tr> <tr><td>2番</td><td>ファースト</td><td>B</td></tr> <tr><td>3番</td><td>サード</td><td>C</td></tr> <tr><td>4番</td><td>指名打者</td><td>D</td></tr> <tr><td>5番</td><td>ショート</td><td>E</td></tr> <tr><td>6番</td><td>レフト</td><td>F</td></tr> <tr><td>7番</td><td>ライト</td><td>G</td></tr> <tr><td>8番</td><td>セカンド</td><td>H</td></tr> <tr><td>9番</td><td>キャッチャー</td><td>I</td></tr> <tr><td></td><td>ピッチャー</td><td>J</td></tr> </table> <p style="text-align: center; font-size: 2em;">➔</p> <table border="1" style="display: inline-table;"> <tr><td>1番</td><td>センター</td><td>A</td></tr> <tr><td>2番</td><td>ファースト</td><td>B</td></tr> <tr><td>3番</td><td>サード</td><td>C</td></tr> <tr><td>4番</td><td>ショート</td><td>D</td></tr> <tr><td>5番</td><td>ピッチャー</td><td>J</td></tr> <tr><td>6番</td><td>レフト</td><td>F</td></tr> <tr><td>7番</td><td>ライト</td><td>G</td></tr> <tr><td>8番</td><td>セカンド</td><td>H</td></tr> <tr><td>9番</td><td>キャッチャー</td><td>I</td></tr> </table> <p>「(県名) (チーム名) 守備の変更をお知らせいたします。ショートEに変わりました、指名打者のDがショートに入ります。4番 ショート D。5番 ピッチャーJ。以上が変わります。」</p>	1番	センター	A	2番	ファースト	B	3番	サード	C	4番	指名打者	D	5番	ショート	E	6番	レフト	F	7番	ライト	G	8番	セカンド	H	9番	キャッチャー	I		ピッチャー	J	1番	センター	A	2番	ファースト	B	3番	サード	C	4番	ショート	D	5番	ピッチャー	J	6番	レフト	F	7番	ライト	G	8番	セカンド	H	9番	キャッチャー	I	<p>※複数の野手が変更した場合、ピッチャーはどちらかの打順を選択することができる。その場合は同様に守備変更を押し出し方式で処理した後、打順順に並べる際にピッチャーが選択した打順へ加えてアナウンスする。</p>
1番	センター	A																																																									
2番	ファースト	B																																																									
3番	サード	C																																																									
4番	指名打者	D																																																									
5番	ショート	E																																																									
6番	レフト	F																																																									
7番	ライト	G																																																									
8番	セカンド	H																																																									
9番	キャッチャー	I																																																									
	ピッチャー	J																																																									
1番	センター	A																																																									
2番	ファースト	B																																																									
3番	サード	C																																																									
4番	ショート	D																																																									
5番	ピッチャー	J																																																									
6番	レフト	F																																																									
7番	ライト	G																																																									
8番	セカンド	H																																																									
9番	キャッチャー	I																																																									

DHが有る場合の 投手の交代	「(県名) (チーム名) ピッチャーの交代をお知らせいたします。 ピッチャー【姓】に変わりました【姓】ピッチャー【姓】背番号【 】」	DHが無ければ、変更紹介後、打順の紹介があるがDH有りになるとピッチャーに打順が無い為、左記のようにアナウンスする)																																																									
DHの代打者、又は代走者が ピッチャーに入る場合	「(県名) (チーム名) 先ほど代打or代走致しました【姓】そのまま入りピッチャー。○番ピッチャー【姓】背番号【 】」																																																										
DHのところに出た代打又は 代走が守備につく場合	<p>指名打者Dの所に代打Kが入り、KはピッチャーへピッチャーのJがセンターへ</p> <table border="1" data-bbox="450 531 846 1007"> <tr><td>1番</td><td>センター</td><td>A</td></tr> <tr><td>2番</td><td>ファースト</td><td>B</td></tr> <tr><td>3番</td><td>サード</td><td>C</td></tr> <tr><td>4番</td><td>指名打者</td><td>D</td></tr> <tr><td>5番</td><td>ショート</td><td>E</td></tr> <tr><td>6番</td><td>レフト</td><td>F</td></tr> <tr><td>7番</td><td>ライト</td><td>G</td></tr> <tr><td>8番</td><td>セカンド</td><td>H</td></tr> <tr><td>9番</td><td>キャッチャー</td><td>I</td></tr> <tr><td></td><td>ピッチャー</td><td>J</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">※代打 K →</p> <table border="1" data-bbox="1043 531 1440 962"> <tr><td>1番</td><td>センター</td><td>J</td></tr> <tr><td>2番</td><td>ファースト</td><td>B</td></tr> <tr><td>3番</td><td>サード</td><td>C</td></tr> <tr><td>4番</td><td>ピッチャー</td><td>K</td></tr> <tr><td>5番</td><td>ショート</td><td>E</td></tr> <tr><td>6番</td><td>レフト</td><td>F</td></tr> <tr><td>7番</td><td>ライト</td><td>G</td></tr> <tr><td>8番</td><td>セカンド</td><td>H</td></tr> <tr><td>9番</td><td>キャッチャー</td><td>I</td></tr> </table> <p>「(県名) (チーム名) 先ほど代打致しましたK、そのまま入りピッチャー。ピッチャーの Jがセンターに入ります。1番 センター J、4番 ピッチャー K 背番号【 】」</p>	1番	センター	A	2番	ファースト	B	3番	サード	C	4番	指名打者	D	5番	ショート	E	6番	レフト	F	7番	ライト	G	8番	セカンド	H	9番	キャッチャー	I		ピッチャー	J	1番	センター	J	2番	ファースト	B	3番	サード	C	4番	ピッチャー	K	5番	ショート	E	6番	レフト	F	7番	ライト	G	8番	セカンド	H	9番	キャッチャー	I	※この際に、センターのAが退いているが、押し出し方式にて選手交代、守備変更を処理していく為、退くコールは不要。従来の選手交代と同じように、先に入れ替わった選手の部分から順に穴の空いた守備を、守備の番号の若い順に押し出し方式にて追いかけて処理を行う。(代打が1→1が8というように)
1番	センター	A																																																									
2番	ファースト	B																																																									
3番	サード	C																																																									
4番	指名打者	D																																																									
5番	ショート	E																																																									
6番	レフト	F																																																									
7番	ライト	G																																																									
8番	セカンド	H																																																									
9番	キャッチャー	I																																																									
	ピッチャー	J																																																									
1番	センター	J																																																									
2番	ファースト	B																																																									
3番	サード	C																																																									
4番	ピッチャー	K																																																									
5番	ショート	E																																																									
6番	レフト	F																																																									
7番	ライト	G																																																									
8番	セカンド	H																																																									
9番	キャッチャー	I																																																									

※DHのところへ代打・代走が入った場合、次インニングの守備において審判から通達が無かった場合はそのままDHになる為、アナウンスは不要。万が一「先程の代打が指名打者」という通達があったとしても、DHは守備位置ではないのでアナウンスしなくて良い。

- ・代打・代走 (DHのところへ代打・代走が入る場合は通常時の原稿と同じ)
- ・指名打者が消滅する基準

①指名打者が守備位置についた場合。②投手が他の守備位置についた場合。③代打者または代走者が投手となった場合。

④投手が指名打者に代わって打撃をするか、走者になった場合。⑤他のプレーヤーが投手になった場合。

・指名打者ルールが消滅した選手の交代例

①指名打者が守備についてした場合（複数の野手が同時に交代）

投手は代わった野手の打順に入る。複数の野手が代わった場合、投手はどちらかの打順を選択することができる。

②投手が守備についてした場合（複数の多種が同時に交代）

投手は指名打者の打順に入るか代わった野手の打順に入るか選択できる。

③指名打者が一度も打席に立たない場合（相手の先発投手は交代していない）

投手が守備位置についたり他の野手が投手になったりして指名打者ルールが消滅した場合、規則5.11(2)は適用されなくなり、その指名打者は交代することができる。

怪我の中断	〇〇県（チーム名）（ 姓 ）選手、ケガのため治療を行っております。しばらくの間お待ち下さい。	再開時・・・お待たせ致しました、バッターは【 姓 】
雨天時の中断	「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、一時、試合を中断致します。しばらくお待ちください。」	
雨天中断の継続	「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、ただいま、試合を中断しています。今しばらくお待ちください。」	
試合再開のために グラウンド整備開始	「お待たせしております。ただいまグラウンド整備を行っております。整備が済み次第、試合を再開致しますので、今しばらくお待ちください。」	※アナウンスにより本部のタイムがスタート再開する。
試合再開	「大変長らくお待たせ致しました。ただいまより試合を再開します。」	
中断後の中止が決定	「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、試合続行が不可能となりました。大会規定により、この試合は、（ノーゲーム or ○回コールドゲーム）と致します。」	ノーゲーム or コールドゲームの判断は、必ず本部に確認してから放送すること
試合開始前に中止が決定	「お知らせ致します。ご覧のような天候状態のため、本日の試合は中止とさせていただきます。」	

雷による中断	「お知らせ致します。只今球場付近に雷鳴が近づいて参りました。試合を一時中断致します。」	※場合によって「ご観戦の皆様も安全な場所へ避難していただきますようお願い申し上げます。」
地震発生	「ご観戦の皆様にお知らせ致します。只今地震が発生致しました。余震が予測され大変危険ですので試合を中断致します。観客、選手の皆様は係員の指示に従い安全な場所へ避難してください。」	
地震安全確保完了	お知らせ致します。点検の結果、安全の確保が確認されました。試合を再開致します。しばらくお待ちください。」	

安全確保ができない場合	「お知らせ致します。只今の地震により安全確保ができない為、本日の試合は中止と致します。」	
申告敬遠	「○番【 姓 】選手、申告敬遠により一塁へ出塁いたします。」	ただし、バッタ時コール完了後の申告敬遠の場合は「○番」は省く
ファールボール	「ファールボールにご注意ください」「打球の行方にお気をつけくださいませ。」「ボールの行方にはくれぐれもご注意ください。」	スタンド内にボールが入るのを確認したら直ちに入れる。
試合終了	ご覧のように、本日の第○試合、(県名)(1 塁チーム名)対(県名)(3 塁チーム名)の試合は、 <u>(大きい数字) 対 (小さい数字)</u> をもちまして○○県が勝ちました。」	両チーム挨拶終了後、サイレンがあればサイレンなり終わりに放送する。得点の数字は2回繰り返す。また得点を言う際は、0の場合ゼロとは言わない「レイ」と言う
次の試合の案内	「ご案内を申し上げます。本日の第○試合(県名)(1 塁チーム名)対(県名)(3 塁チーム名)の試合は○時開始の予定でございます。試合開始まで今しばらくお待ちください。」	本部からの時間の指示があり次第放送。

1日の全試合終了後	「本日の試合は以上をもちまして全て終了いたしました。明日は当球場をはじめ、全 会場で、午前 時より 試合、行われる予定です。ぜひご来場いただき、皆様のあたたかいご声援をいただきますようお願い致します。今日は、最後までご観戦いただきましてありがとうございました。お帰りの際は、お忘れ物などございませんよう、お気をつけてお帰り下さい。」	
決勝戦終了後	ご覧のように、本日の、(県名) (1 塁チーム名) 対(県名) (3 塁チーム名) の試合は、○対○をもちまして(県名)(勝利チーム名)が勝利をおさめ、優勝が決定致しました。」「以上をもちまして、全試合が終了致しました。引き続き表彰式並びに閉会式を行います。準備が整いますまで今しばらくお待ち下さい。」	

イニング間に必要であれば入れる放送

ファウルボールの注意	「ご観戦中の皆様にお願ひ致します。(御来場の皆様にお願ひいたします) スタンドに打ち上がりますファウルボールは大変危険でございます。どなた様も打球の行方には十分ご注意の上、ご観戦下さい。」	
熱中症予防	「ご来場 (ご観戦中) の皆様にお知らせ致します。今日は、日差しも強く、気温も高くなっております。観戦中はこまめに水分をお取りくださるなど、熱中症には充分お気をつけ下さいませ。」	
ゴミの持ち帰り	「ご来場 (ご観戦中) の皆様にお知らせ致します。当球場では、ゴミのお持ち帰りをお願いしております。お食事やお飲み物等のゴミは、お帰りの際に各自でお持ち帰り下さいますよう、皆様のご協力をお願い致します。」	

他球場の途中経過	「ここで他球場で行われております試合の途中経過をお知らせ致します。【 球場名 】で行われております（県名）（1塁チーム名）対（県名）（3塁チーム名）の試合は、○回を終了し、○対○で（県名）（リードチーム名）がリードしております。」	得点の数字は大きい数字から。同点の場合は「○回を終了し、同点となっております。」
他球場の試合結果	「ここで他球場で行われておりました試合の結果をお知らせ致します。【 球場名 】で行われておりました（県名）（1塁チーム名）対（県名）（3塁チーム名）の試合は○対○で（県名）（勝利チーム名）が勝ちました。」	
スコアボードがない球場での得点のアナウンス	「（県名）（チーム名） 只今の回の得点は ありません。」 「（県名）（チーム名） 只今の回の得点は ○点です。」	※スコアボードのない球場については各イニングごとに得点を言う。
感染症対策	「皆様にお願ひ致します。感染症防止対策の為、応援の際はマスクを着用し、隣の方との間隔を十分にお取りくださいませ。また大声を出しての声援はお控え頂き、応援の際は拍手をお送りください、そのほか手指消毒や手洗い、うがいなどこまめに行って頂き、感染症防止対策へのご協力を願ひ致します。」	
投球数のアナウンス	「（県名）（チーム名）（ 姓 ）選手、現在の総投球数は○球です。」	
給水タイム	「これより給水タイムを行います。選手の皆さんは水分補給を行ってください。ご来場の皆様も塩分水分をこまめにお取り頂き、熱中症にはくれぐれもお気をつけください。」	
呼び出し（人）	「お呼び出し致します。（ ）からお越しの○○様。 至急、 までお越しく下さい。 へお電話をおかけください。 へお戻りください。」	
呼び出し（車）	「お車のお呼び出しをいたします。（車のメーカー）（ 車種 ）（ 色 ）（ ナンバープレート ）のお車でお越しの方は、至急、移動をお願い致します。」	ランプ点灯などの場合は「ランプが点灯しておりますので至急お車までお戻りくださいませ。」

落とし物	「ご来場の皆様に落とし物のお知らせを致します。（ 場所 ）にて（ 物 ）を拾い上げております。お心当たりのお方は至急（ 場所 ）までお越しくださいませ。	個人情報のわかるものは「物」を言わない。人の呼び出しをする。
スコアボードトラブル	「ご観戦の皆様にお知らせ致します。只今、スコアボードの表示ランプが故障しております。回復までご了承頂きますよう、お願い申	
バックスクリーンへの立ち入り注意	「ご観戦の皆様をお願い申し上げます。センター後方、バックスクリーン付近への立ち入りは試合進行の妨げとなりますのでスタンドへお戻りくださいますようお願い致します。」	
タイブレーク	○回を終了し（試合開始より○時間○分を経過致しましたが）同点でございますので、これより大会規定に則り、(大会によるルール例：ノーアウト満塁のなど)のタイブレーク方式にて勝敗を決します。○回の表（県名）（チーム名）の攻撃は サードランナー。背番号○。セカンドランナー。背番号○。ファーストランナー。背番号○。バッターは。背番号○。」	攻撃終了後、後攻側も同じ要領で入れる。 ※時間超過よりなのか、イニングなのか、()の大会によるルールについては大会要項と本部とよく確認を取って入れてください。
外審の入るアナウンス (試合前から照明点灯)	「なおこの試合の審判員は球審【 姓 】球審【 姓 】塁審は、1塁【 姓 】1塁【 姓 】2塁【 姓 】2塁【 姓 】3塁【 姓 】3塁【 姓 】外野はレフト【 姓 】レフト【 姓 】ライト【 姓 】ライト【 姓 】以上でございます。試合開始まで今しばらくお待ちくださいませ。」	スタメン発表審判紹介時（守備紹介時も1回コールで同様に行う。）」
外審の入るアナウンス (試合途中から照明点灯)	「只今から、照明を点灯致します。外野審判員はレフト【 姓 】レフト【 姓 】ライト【 姓 】ライト【 姓 】以上でございます。	